

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立八代射撃場  
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県スポーツ協会

## 1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県体育協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	14,692,000
公益財団法人山梨県体育協会 (H24.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	25,692,000
公益財団法人山梨県体育協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	27,826,000
公益財団法人山梨県スポーツ協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	22,120,709
公益財団法人山梨県スポーツ協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31	4年	21,715,000

## 2 施設の概要

所在地	笛吹市八代町竹居5737
設置年月日	昭和59年4月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立射撃場設置及び管理条例
設置目的	射撃の普及振興を図り、県民の健全な発達に寄与する。
主な業務の内容	①利用承認に関する業務 ②施設及び設備器具の維持保全に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約54,700㎡ ○施設内容 管理事務所(鉄筋コンクリート2階建 253.67㎡) スモールボア射場 ・射場(地上1階、地下1階 807.96㎡ 26射座) ・監的壕(地下1階146.88㎡) エアライフル射場 ・エアライフル射場(1階 849.76㎡ 39射座) ・ビームライフル射場(1階 98.8㎡ 6射座) その他(駐車場 1,589.66㎡ トイレ2棟)
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

## 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
収入合計	6,040,329	6,137,922	6,241,870	5,917,562	5,863,791	
支出合計	6,119,146	5,889,657	6,142,214	5,967,635	6,120,936	
収支差額	△ 78,817	248,265	99,656	△ 50,073	△ 257,145	

## 4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
利用実績	1,515人	725人	729人	919人	954人	
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

## 5 運営目標の達成状況(令和5年度)

利用者数は1,100人を目標としたが、競技人口の減少と施設老朽化および電子標的の未設置による大会開催不可が影響し利用者数は954人となり、達成率は86.7%にとどまった。現競技者へのホームページ等による広報活動や利用促進のための営業時間変更や回数券発行等の運営を行ったが、目標達成には至らなかった。

利用者数は前年度と比較するとエアライフル、スモールボアライフルは減少しているが、ビームライフルは170人増となった。増加に関しては県の事業「甲斐人の一撃」において講習会が開催されたことによる増加となっている。引き続き競技人口増加のため、資格の必要のないビームライフルの体験会等の開催で利用者の増加を図りたい。

## 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和5年度)

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響から脱してきており、県が実施した事業「甲斐人の一撃」の成果もあり、利用者数が増加した。また、利用者満足度においても「満足」「どちらかといえば満足」が増加しており、令和5年度のスモールボアライフル射場防弾壁の改修工事やビームライフル4丁の新規購入、令和4年度末に設置した気化式冷風機の導入などにより、利用者から高い満足度を得ている。

今後も、「甲斐人の一撃」による利用者の増加を継続的な利用者増につなげていくため、利用者ニーズの把握と対応や、新たな利用者拡大に向けた施設の一般への周知などに取り組んでいくよう指導した。

## 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和5年度)

日常的な維持管理業務を適切に行い、ホームページの更新や利用者からの問合せに対しても丁寧に対応することができた。

また夏季には気化式冷風機、冬季にはストーブを適切な位置に設置するなど利用者ニーズに対して可能な限りの対応ができた。

利用者拡大に向けた取り組みとして、合宿利用したことのある大学に利用案内のメールを送る等積極的な周知を行った。

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立八代射撃場  
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県スポーツ協会

## 1 利用状況 (単位:人、%)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	エアライフル	588	419	397	522	400
	スモールポアライフル	341	221	295	280	267
	ビームライフル	586	85	37	117	287
	利用者数合計	1,515	725	729	919	954
	目標値	2,000	2,352	2,050	1,350	1,100
	実績/目標割合	75.8%	30.8%	35.6%	68.1%	86.7%
目標値の設定方法	業務計画による目標値を設定。 ※令和元年度の利用人数を【基準値】として、令和元年度から3年度までの平均値を【参考値】として定めた					
利用率	稼働率等(利用率)	5人/日	2人/日	2人/日	3人/日	3人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用人数/営業日数(利用率)				

## 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等

## 3 補修工事等の状況(令和5年度) (単位:円)

県	スモールポア射場防弾壁改修工事	1,407,780
管	消火用設備(粉末消火器)取替修繕	43,120
管	管理棟引戸ガラス取替修繕	30,800

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施。  
 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

## 4 自動販売機設置状況等(令和5年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	公募	売上の20%	32,810	

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

### 5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 入	A 収入額計	6,040,329	6,137,922	6,241,870	5,917,562	5,863,791
	施設利用料	664,277	426,315	477,360	502,975	467,720
	指定管理委託料	5,309,000	5,282,000	5,600,000	5,280,000	5,347,504
	追加委託料(感染症)	50,800	385,612	114,614	98,683	
	自動販売機収入	16,252	28,958	27,294	31,704	32,810
	持続化給付金		15,037			
	諸収入				4,200	15,757
	その他			22,602		
支 出	B 支出額計	6,119,146	5,889,657	6,142,214	5,967,635	6,120,936
	人件費	4,236,155	4,066,397	4,035,461	4,088,176	4,379,608
	光熱水費	538,081	491,184	551,956	670,162	478,240
	修繕料	27,000	50,600	73,700	171,600	73,920
	消耗品費	175,055	92,708	158,033	51,635	124,309
	燃料費	75,834	63,790	69,156	66,212	84,970
	印刷製本費	5,508	26,400	26,400	11,000	0
	通信運搬費	94,357	96,557	96,503	95,858	94,136
	手数料	236,457	139,369	311,417	127,349	117,728
	保険料	13,480	5,060	3,900	4,060	3,700
	使用料及び賃借料	50,140	48,460	52,140	50,682	68,395
	備品購入費					
	負担金	30,000				30,000
	公租公課費	382,599	439,741	410,292	375,701	410,730
	その他			5,000		
	外部委託費	254,480	255,200	248,600	255,200	255,200
	ゴミ処理業務	78,480	79,200	72,600	79,200	79,200
	消防設備保守点検	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
	浄化槽保守管理	44,000	44,000	44,000	44,000	44,000
浄化槽清掃尿尿処理	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000	
外部委託比率	4.2%	4.3%	4.0%	4.3%	4.2%	
県への納付金		114,191	99,656			
収支差額(A-B)	△ 78,817	248,265	99,656	△ 50,073	△ 257,145	

一人当たり指定管理者委託料*	3,504.3	7,285.5	7,681.8	5,745.4	5,605.4
----------------	---------	---------	---------	---------	---------

\* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考) 自主事業に係る収支状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
C 収入額計	91,000	67,100	70,300	77,000	71,400
D 支出額計	93,081	55,400	40,455	47,720	64,967
収支差額(C-D)	△ 2,081	11,700	29,845	29,280	6,433

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

### 6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	射撃場賠償保険斡旋事業	利用者	施設内
2	射撃標的販売事業	利用者	施設内
3	八代射撃場感謝祭事業	利用者	施設内
4			
5			



# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

## 8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>業務計画書のとおり、適正に管理業務を実施した。八代射撃場施設管理マニュアル及び建築物点検マニュアルに基づき、損傷、腐食等の劣化状況の点検を行い、必要に応じて修繕を行った。</p> <p>また、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、場内の清掃、定期的な草刈りを行うなど、良好な環境整備や、景観の維持に努めた。</p>	<p>維持管理業務については、業務計画書に従って施設の維持管理業務が適正に執行されていることを、事業報告書と月次の定期報告書や現地確認などにより確認した。</p> <p>また、施設管理マニュアルと建築物点検マニュアルに基づき、施設の点検と修繕が行われている。</p> <p>今後も引き続き、利用者からのニーズに対応しながら、安全に安心して施設が利用できるよう適切な維持管理を行うこと。</p>
運営業務	<p>業務計画書のとおり、適正に運営業務を実施した。</p> <p>日頃より、施設の情報や天候・交通事情等の情報をホームページにて提供した。</p> <p>また、利用促進・利用者サービスの向上のため、営業時間の延長(※3月～8月:8時～17時)や利用回数券の設定、キャッシュレス決済サービス(PayPay)を導入した。</p>	<p>運営業務については、業務計画書に従って施設の維持管理業務が適正に執行されていることを、事業報告書と月次の定期報告書や現地確認などにより確認した。</p> <p>利用者の利便性向上のため、キャッシュレス決済サービスや営業時間の延長などに取り組んでおり、今後もこうした利用者サービスの向上に取り組んでいくこと。</p>
利用状況	<p>営業時間の延長や個人利用回数券の発行を行い利用促進に努めたが、施設の老朽化や電子標的がないことで大会が誘致できない状況であることと、ライフル射撃競技人口の減少により、利用者数は減少傾向であった。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響から脱して、昨年度に引き続いて利用者数は増加傾向になっているが、ライセンスが必要なスモールポアライフルとエアライフルは、競技者数の減少などで前年度を下回った。</p> <p>ビームライフルは、新たにビームライフル4丁を購入したことや、県事業による利用者数の増加があったことから、今後は、こうしたことをきっかけにした継続的な利用者を増やすよう取り組んでいくこと。</p>
収支状況	<p>収入については、大会誘致ができない射場や競技人口の減少等により、利用料収入は減少傾向にある。収入が少ない分いかに支出を抑えるかという、コスト意識を高く持ち、経費の節減に努めた。</p> <p>(具体例)</p> <p>①例年、冬季期間は水道管の凍結防止のため、水道栓を開けているが、暖冬であったため栓を閉めたままにした。</p> <p>②電灯や冷風扇等のこまめな入り切りによる節電を行った。</p>	<p>収入については、スモールポアライフルとエアライフルの利用者数が減少したことと、ビームライフルが県事業による利用者数の増加があったが団体料金であったことなどで、年間の施設利用料は前年度を下回った。</p> <p>支出においては、光熱水費などの節減に努めており、今後もこうした取り組みを継続しつつ、利用料収入の確保に努めること。</p>
自主事業	<p>計画書のとおり、賠償保険の斡旋、標的の販売を行い、利用促進に努めた。</p> <p>今後も、利用者のニーズを的確に把握しながら事業を実施していく。</p>	<p>自主事業については、利用者向け保険事業と標的等販売とも適正に実施している。</p> <p>今後も、引き続き利用者ニーズに対応してサービスの向上に務めること。</p>
利用者満足度	<p>施設全般の満足度では、96%以上の利用者から、「満足」、「どちらかといえば満足」の評価を得ている。</p> <p>一方で施設設備では、不満と答えている方もいるため、引き続き県と協議しながら、改善できるものは随時対応し、利用者サービスの向上に努める。</p>	<p>利用者アンケート結果によると、施設全般の満足度は、昨年度に引き続き高い評価となっている。</p> <p>引き続き、施設の適切な維持管理を行い、利用者ニーズに適切に対応しながらサービスの向上に務めること。</p>

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

### 9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務 (エアライフル射場)	<p>エアライフル射場の利用促進を図るため、年間稼働率を評価指標とし、目標値を令和4年度の実績値である62%に設定した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響は脱したものの、利用実績は56%となり、目標対比で9.7%下回った。</p> <p>目標値は達成できなかったが、競技者数が減少する中で、指定管理者として施設の利用促進に努めていると評価できる。</p>	<p>エアライフル射場は、エアライフルを所持している有資格の競技者しか利用できない施設であり、競技者数も減少しているため、新型コロナウイルス感染症の影響から脱した後も利用者数が減少している。</p> <p>今後も、利用者数を増やすことは難しい状況ではあるが、引き続き、広報活動などを行って利用者数の増加に努めていく。</p>
施設の利用促進業務 (スモールポアライフル射場)	<p>スモールポアライフル射場の利用促進を図るため、年間稼働率を評価指標とし、目標値を令和4年度の実績値である41%に設定した。</p> <p>免許更新の年となっていたため、更新条件の使用実績を増やすために利用者数が増加し、年間稼働率が目標対比で34.1%増の55%となり、目標を達成した。</p> <p>エアライフルと同様に競技者数が減少しているが、指定管理者として施設の利用促進に努めていると評価できる。</p>	<p>スモールポアライフル射場は、有資格者でないと利用できない施設ということもあり、新型コロナウイルス感染症の影響はなくなってきているものの利用者は減少している。</p> <p>今後も、利用者数を増やすことは難しい状況ではあるが、引き続き、広報活動などを行って利用者数の増加に努めていく。</p>
施設の利用促進業務 (ビームライフル射場)	<p>ビームライフル射場の利用促進を図るため、年間稼働率を評価指標とし、目標値を令和4年度の実績値である7%に設定した。</p> <p>新たにビームライフル4丁を購入したことや県事業の「甲斐人の一撃」による参加者の利用により、実績値が8%となり目標値を達成した。</p> <p>こうしたことから、指定管理者は施設の利用促進に努めていると評価できる。</p>	<p>県内学生向けに部活動や体験会等による利用を促すとともに、県事業の「甲斐人の一撃」により利用者が増えたことから、継続的な利用者になってもらえるように施設の広報や周知に努める。</p>

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

## 10 管理体制(組織図)

令和5年4月1日現在

